

上越市議会

議会報告会、意見交換会

報告書



平成 23 年 5 月 23 日(月) 名立区総合事務所

平成 23 年 5 月 24 日(火) 上越文化会館

上越市議会 議会報告会・意見交換会

次 第

- 開 会 (司会：岩崎哲夫副議長)
1. あ い さ つ (瀧澤逸男議長)
2. 3月定例会の報告〔40分〕
- (1) 概要説明 (瀧澤逸男議長)
- (2) 委員長報告
- ①総務常任委員会 (飯塚義隆委員長)
- ②厚生常任委員会 (柳沢周治委員長)
- ③建設企業常任委員会 (小林克美委員長)
- ④文教経済常任委員会 (田村武男委員長)
3. 質疑応答〔30分〕
4. 意見交換会〔45分〕
- (フリーテーマ)
- 閉 会

議会報告会開催報告（記録）

○実施日：平成 23 年 5 月 23 日（月）

○会 場：名立区総合事務所

○時 間：午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分

○出席者（議会側）

（司会・説明・答弁）

瀧澤逸男議長、岩崎哲夫副議長

飯塚義隆総務常任委員長、柳沢周治厚生常任委員長

小林克美建設企業常任委員長、田村武男文教経済常任委員長

（受付、誘導、写真・マイク、書記）

塚田隆敏議員、栗田英明議員、松野義之議員、江口修一議員、中川幹太議員、

日下部進議員、小関信夫議員、樋口良子議員、上松和子議員

○参加者：市民 25 人、その他（報道関係 1 人、上越市議会議員 4 人、事務局 5 人）

○主な質疑（記録：江口修一議員、中川幹太議員）

・地域事業費と事務事業の総ざらいの問題点などについて

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・合併時、合併前の上越市は土地開発公社の赤字の問題を旧町村に明らかにせず、地域事業費の話を進めたのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような話は聞いていないが、地域事業費の考え方については旧町村との温度差があったと思う。 また、旧町村の地域事業費の積算精度が高かったのに対し、合併前の上越市は低かったと思われる。地域事業費の管理のあり方が甘かったことは行政側も認めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の総ざらいについて、今回の総ざらいは行政が要不要を決めているが、議会としてどうみているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域事業費と総ざらいの問題については、本日の総務常任委員会でも所管事務調査として調査しているところである。

・（仮称）厚生産業会館の建設について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・議会として建設を認めたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生産業会館整備基礎資料作成業務委託料の300万円は3月定例会で可決したが、建設を認めたわけではない。
<ul style="list-style-type: none"> ・高田区の地域事業費として行うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような話は聞いていない。

・議会活動の周知方法について

質問	回答
<p>・ホームページは全市民が見られるわけではない。周知方法をどう考えるか。</p>	<p>・ホームページの他に全世帯に配布している市議会だよりもあるが、今すぐにはできる手段としてはそれしかないと考えている。</p>

・津波対策の避難施設について

質問	回答
<p>・高齢者は迅速に高台などには避難できない。各地域に命だけでも助かるような避難施設が必要である。</p>	<p>・施設の必要性は十分理解するが、現実問題としてすぐに可能かどうかは現段階では何とも言えない。今後、避難施設の整備については国に要望していくしかない。 今は、迅速に避難できる体制を整えることを第一として、防災ラジオの普及に取り組んでおり、総務常任委員会でも行政側に普及促進を求めている。</p>

・中山間地農業の対策について

質問	回答
<p>・中山間地で集団営農を行っているが、経費がかかり、後継者も育たない。中山間地の農業対策をどう考えているか。</p>	<p>・現在、議員発議で中山間地域振興基本条例の制定を目指しており、本日も中山間地対策特別委員会から、全議員に対して説明があったところである。 法人化については、農業の生産性やコストの面から必要であるが、経理などの面で難しい。行政と相談しながら進めてほしい。 JAでは庭先集荷サービスなど、さまざまな事業を行っており利用してほしい。</p>

・内水面漁業協同組合について

質問	回答
<p>・名立川には内水面漁業協同組合がないので、設立に向けて議会から支援をいただきたい。(名立には鮭の漁業生産組合があり、話が進まない。)</p>	<p>・可能な対応を考えたい。</p>

・水源の維持について

質問	回答
<p>・名立川は上越市の水源の60%を賄っているが、川の水量は少ない。この現状をどう考えるか。</p>	<p>・渇水期でも最低限の水量が保たれる設備があるはずだが、その設備に不備があるのかもしれない。県の利水事務所などに確認したい。</p>

・地元介護施設の物品購入の入札に地元業者を含めることについて

質問	回答
<p>・(社)上越市社会福祉協議会の名立デイサービスセンター椿寿苑では、電動車イスを月額2,000円で貸し出している。自分は車イスの販売をしているが、高齢者などから椿寿苑でそのようなサービスがあるので、購入不要と言われることがある。 椿寿苑が車イスを購入する際は、名立区の業者を入札に含めて欲しい。</p>	<p>・車イスの賃貸が介護保険事業の中で認められたものなのかなど、調査したい。</p>

・地デジによるテレビの難視聴地域の対応について

質問	回答
<p>・地デジの電波は弥彦から海を渡って来るが、海上に発生する霧などに弱いため、名立区では映像が受信できないことがある。対応を考えられないか。</p>	<p>・行政側では共同アンテナを設置する等、地デジ化によりテレビの難視聴地域が発生しないよう取り組んでいるが、名立区の難視聴地域に特殊要因があるようなら、行政側の取り組みと乖離している。議会として調査したい。</p>

・議会報告会のあり方について

質問	回答
<p>・議会報告会が議会としての報告なのか、行政としての報告なのか、位置付けが不明確である。 また、個別案件の説明も大切だが、市長が言う「すこやかなまちづくり」や「価値ある投資」、「新しい公共」など、意味が分かりにくい言葉についても議会として意味をよく把握して市民に示してほしい。</p>	<p>・議会報告会は議会の活動が市民に分かりやすいよう、議会の審議を説明して、市民の皆さんのご意見をお聴きするという考えで始まっている。 いずれにしても、議会報告会のあり方については議論していきたい。</p>

議会報告会開催報告（記録）

○実施日：平成 23 年 5 月 24 日（火）

○会 場：上越文化会館

○時 間：午後 6 時 30 分～午後 8 時 40 分

○出席者（議会側）

（司会・説明・答弁）

瀧澤逸男議長、岩崎哲夫副議長

飯塚義隆総務常任委員長、柳沢周治厚生常任委員長

小林克美建設企業常任委員長、田村武男文教経済常任委員長

（受付、誘導、写真・マイク、書記）

高波勝也議員、田中吉男議員、鴨井光夫議員、瀬下半治議員、吉田 侃議員、

林 辰雄議員、塚田俊幸議員、平良木哲也議員、杉田勝典議員

○参加者：市民 12 人、その他（報道関係 0 人、上越市議会議員 11 人、事務局 5 人）

○主な質疑（記録：平良木哲也議員、杉田勝典議員）

・国保税について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特別会計で、4億円の基金を積み立てる計画がなし崩しになっているが、基金をどう活用してきたか経緯を整理し、あり方を議論してほしい。 ・今回の値上げの根拠は 24 年度の収支見込みだが、実際の収支を行政も議会も検証しているのか。今後議会としてどのように取り扱うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議論の課題にしたい。 ・決算と決算見込の差で約4億円余っており、これを見れば値上げは必要ないという考えに行きつくかも知れないが、いろんな見方、考え方があ。今後、検証していきたい。

・議会報告会のあり方について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・行政の報告なのか議会の報告なのか分からない。行政側の説明を聞きたいのではなく、議会としての考えを聞きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会のあり方は検討したい。

・下水道整備の進捗などについて

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・新道区の下水道整備が進んでいないが、どう認識しているか。住民が高齢化してからでは下水道への接続経費が出せなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期整備が図られるよう、行政側と話し合いたい。

・合併前の上越市の地域事業費の積算誤りについて

質問	回答
<p>・新幹線や土地開発公社の問題は合併前からあったことで、合併時の積算が誤っていたというのは詭弁である。議会として結論を出してもらいたい。</p>	<p>・積算誤りの原因は、合併前の上越市の一部事業をリスト化してなかったことにあり、地域事業費の管理のあり方が甘かったことは行政側も認めている。</p> <p>議会としては、これまでに3回所管事務調査を行っている。6月議会の一般質問や委員会を通じて、引き続き対応していきたい。</p>

・一般質問の中止について

質問	回答
<p>・中止してよかったのか。この3カ月間は空白期間にしか見えない。</p>	<p>・質問を予定していた議員は質問したいと考えていたが、状況を考慮して苦渋の決断をした。また、一般質問だけが議会活動ではないので、空白期間とは考えていない。</p>
<p>・中止したのなら、議会とは別の場で個々の議員が行政側に質問するなどの対応を行い、6月議会では更に進化した質問をすべきではないか。</p>	<p>・個々の議員がその後どう対応をしたかは議員個人のことなので、議会としては把握していない。6月議会での質問内容についても、議員個人の問題である。</p>

・(仮称)厚生産業会館の建設について

質問	回答
<p>・(仮称)厚生産業会館の建設について、議会はどのように判断しているか。</p>	<p>・厚生産業会館整備基礎資料作成業務委託料の300万円は3月定例会で可決したが、建設を認めたわけではない。</p>

・新水族博物館の建設について

質問	回答
<p>・現在の水族博物館の耐震化は、水族博物館の新設を見越して見送ったと聞いているが、新設することは決まっているのか。</p>	<p>・建設については決まっていない。</p>

・後期高齢者医療制度に対する議会の対応について

質問	回答
<p>・後期高齢者医療制度については国任せではなく、市議会として医療制度がどうあるべきかを議論してほしい。また、知事会と市長会とで意見が分かれているので、市民に何が問題なのか示してほしい。</p>	<p>・請願を受けて厚生常任委員会で議論し、答えを出している。今後、市民負担等を容認できるか判断する時が来ると思うが、制度の根幹に関わることであり、多様な視点での議論が必要である。更に議論が必要ならば議論したい。</p>

・学校の再編について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級の小規模校がある一方、マンモス校もある。統廃合について議会はどう考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この件については、地域の学校という意識が強い問題である。ぜひ、地域の皆さんから声を出していただき、それを踏まえて議会でも議論を深めたい。

・パブリックコメントの取り扱いについて

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・行政側の回答には納得のいかないものがある。議員もチェックをして、行政に再考させる等の対応をしてほしい。また、パブリックコメントを出しても返事のないものがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員も目を通している。返事のないものがあるれば、返さなければならないので、行政側に伝える。

・地域活動支援事業について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・活動事業の事例集ができたが、どのように感じたか。例えば、一発花火的なイベントで多額の経費がかかるものが通ってしまう場合があるが、どう思うか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の事業の目的、効果等、諸事情を考慮しなければ判断できないので、お答えできない。

・政務調査費の使い方について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・政務調査費で被災地を視察して現地にお金を落とすなど、被災地の復興につながるような使い方をしてほしい。また、被災地を視察した経験を生かし、市民の安全を守るように役立ててほしい。(要望) 	

・津波の際の避難について

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・新道区の南田屋新田は海拔6mであり、津波の際にどこに逃げればよいのか分からない。水害ハザードマップはあるが、津波ハザードマップはない。市民が安全に逃げられるよう、ハザードマップを作してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既に津波ハザードマップはある。

議会報告会・意見交換会 会場アンケート結果

○性別・年齢・住所

		名立区総合事務所	上越文化会館	合計
性別	男	19	6	25
	女	0	0	0
年代	20代	1	0	1
	30代	2	0	2
	40代	2	0	2
	50代	4	3	7
	60代	10	3	13
	70代	2	1	3
住所	合併前上越市	1	6	7
	大潟区	0	1	1
	名立区	18	0	18

○これまでの参加回数

	名立区総合事務所	上越文化会館	合計
1回	16	0	16
2回	4	0	4
3回	1	3	4
6回	0	1	1

○開催を知った媒体

	名立区総合事務所	上越文化会館	合計
市議会だより	11	5	16
市議会ホームページ	0	1	1
広報じょうえつ	2	1	3
チラシ・ポスター	3	0	3
議員	0	0	0
友人・知人	1	2	3
新聞記事	1	1	2
その他	7（総合事務所から）	0	7

○進行、内容に対する評価

	名立区総合事務所	上越文化会館	合計
良い	6	0	6
普通	14	3	17
悪い	1	3	4

○ご意見

【時間配分に関すること】

- ・説明の時間が長い（3人）
- ・質疑応答の時間が短い（4人）
- ・時間延長をしてくれてよかった。

【質疑応答に関すること】

- ・特定の人が発言がくどい、長すぎる（2人）
- ・議員の話が早くて聞き取りにくい
- ・委員長報告は理解できない点が多かった
- ・報告会の質疑応答の結果を示してほしい

【報告会のあり方、運営などに関すること】

- ・報告の資料をもう少し詳しく示してほしい
- ・名立区に関する話を重点に置いてもらいたかった
- ・報告会の目的が市民と議会で乖離しているので整理してほしい

【その他の感想】

- ・議員の顔が見えてよかった
- ・議会活動が直接聞けてよかった
- ・今後も引き続き開催してほしい（3人）
- ・議員や区の役員の考え方や問題点が聞けて興味深かった
- ・議会だよりで理解しきれない部分が報告会で説明され、活動の詳細が理解できた
- ・それほど驚くものはなかった
- ・論点が大きくて分からなかった
- ・参加者が少なく、議会、議員への関心がほとんどないのではないか

【報告会以外のご意見】

- ・広報、広聴活動を一層進めてほしい
- ・議員定数の削減により区の議員がいなくなってもそれに代わる制度を考えてほしい



